付録

カメラで撮影した動画（AVI ファイル）を他の Windows アプリケーションで活用する方法や、RICOH Gate のメニュー一覧について説明します。

カメラで撮影した動画を活用する

カメラで撮影した動画をビデオ編集ソフトで形式を変換して保存すると、Windows Media Player で再生したり、他の Windows アプリケーション（PowerPoint など）で利用することができます。

ここでは付属の CD-ROM に収録された「MGI VideoWave」を例に、AVI ファイル（MotionJPEG）を MPEG ファイルに変換します。

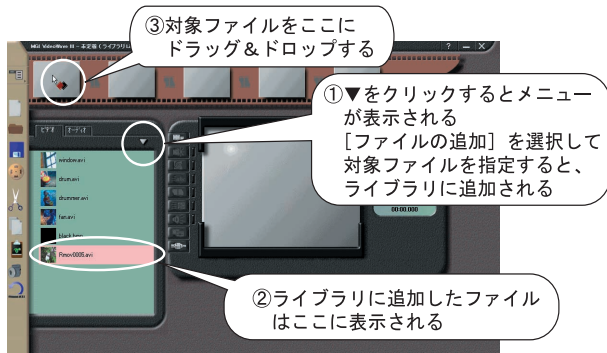
P.9「View CD-ROM」

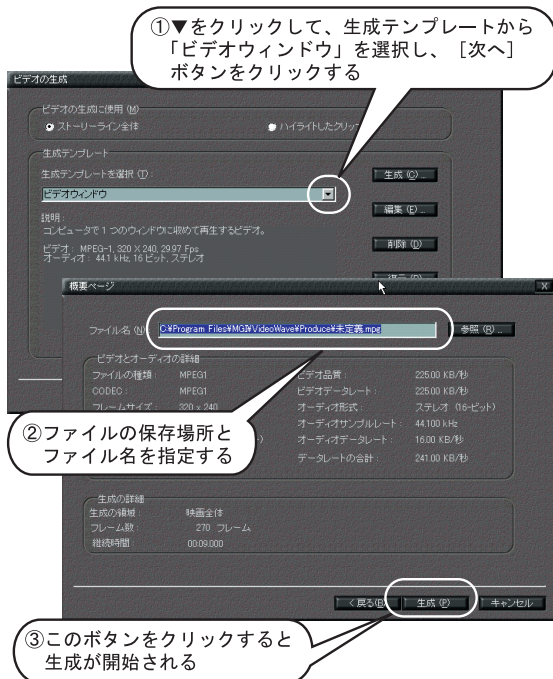
MGI VideoWave を使ってファイルを変換する

カメラで記録した動画ファイルを MGI VidowWave に読み込んで MPEG 形式のファイルとして保存します。

P.35「スタートキーで自動保存する」
P.27「保存ボタンで保存する」

1 MGI VidoeWave を起動し、動画ファイルを読み込む

ライブラリに変換したい動画ファイルを追加し、ストーリーラインにドラッグ＆ドロップします。

2 ツールバーの（ビデオ生成ボタン）をクリックする

3 テンプレートから「ビデオウィンドウ」を選択し、保存場所とファイル名を入力する

ビデオの生成が開始され、生成処理されたビデオがビュースクリーンに表示されます。

補足

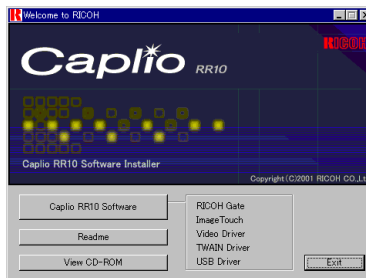
・カメラで記録した動画のフレーム解像度は 320 × 240 です。これ以上大きな解像度を選択しても画質は向上しません。
・MGI VideoWave の機能や操作の詳細については、ソフトウェアに添付の PDF またはヘルプを参照してください。

Caplio RR10をPCカメラとして利用する

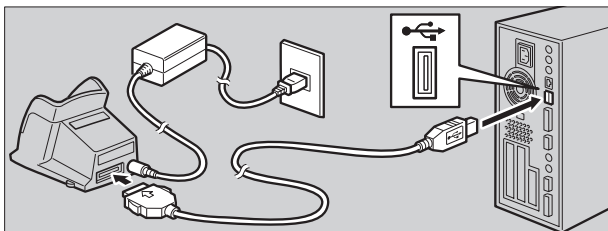
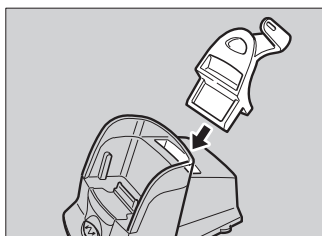
カメラをパソコンのPCカメラ（ビデオキャプチャーカメラ）として利用することができます。
ここでは、付属のCD-ROMに収録されているMGI VideoWaveを例に説明します。

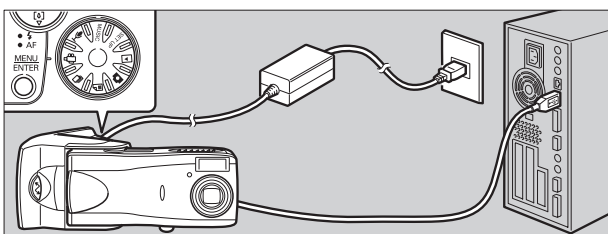
ビデオキャプチャーする前に

MGI VideoWave を使ってビデオキャプチャーをする前に、必要な準備をします。

1 付属のCD-ROMをCD-ROMドライブにセットし、USBドライバー、Videoドライバー、MGI VideoWaveをインストールする

・［Caplio RR10 Software］を標準インストールした場合、USBドライバーはすでにインストールされています。
・MGI Video Waveは、［View CD-ROM］を選択し、MGIフォルダよりインストールします。

P.9「View CD-ROM」
P.11「ソフトウェアをインストールする」
P.13「必要なものだけをインストールするには」

2 リコーベースと AC アダプターを接続し、パソコンとリコーベースを USB ケーブルで接続する

3 リコーベースにアームを取り付ける

4 カメラのモードダイヤルを （動画モード）にして、リコーベースにセットする

リコーベースの LED が点灯します。カメラの充電ランプの点灯を確認してください。

5 リコーベースのスタートキー を押す

・スタートキーを押しても、RICOH Gate は使用できません。

6 カメラを被写体に向け、方向・角度を調整する

重 要

・カメラの電源を切る場合は、アプリケーションソフトを終了させてからカメラの電源スイッチをスライドしてください。

ビデオ映像をキャプチャーする

1 MGI VideoWave を起動する

MGI VideoWave の初期画面が表示されます。

2 ビュースクリーン左側のモードセレクタからキャプチャボタン をクリックする

ビュースクリーンにカメラからの映像が表示されます。

補足

・カメラが PC カメラモードで正しくセットされていないと、キャプチャボタンは半輝度で表示され、クリックしても反応しません。もう一度、USB ドライバー・Video ドライバーが正しくインストールされているかどうか、カメラが正しく接続されているかを確認してください。

3 キャプチャパネルの「キャプチャ開始」からボタンをクリックする

[ビデオ+オーディオ]	映像と音声を同時に記録します。カメラ（Caplio RR10）からは映像のみ（音声なし）が転送されてきます。音声記録には、別途マイクロホンが必要です。
[ビデオ]	映像のみ記録します。
[オーディオ]	音声のみ記録します。カメラ（Caplio RR10）からは映像のみ（音声なし）が転送されてきます。別途マイクロホンが必要です。

キャプチャ中は、ボタンが［停止］に切り替わります。［停止］ボタンをクリックするとキャプチャが終了し、［キャプチャ設定］ダイアログで設定したとおりに、ライブラリへの登録やディレクトリへの保存が行われます。

キャプチャー設定を変更する

他のビデオキャプチャ機器を接続していた場合は、MGI VideoWave のキャプチャ設定をカメラ（Caplio RR10）に変更する必要があります。また、ライブラリへの登録やディレクトリへの保存に関する設定もキャプチャ設定で行います。

キャプチャ設定で指定した機器と接続している機器が異なると、キャプチャーできません。

1 キャプチャパネルの［設定］ボタンをクリックする

［キャプチャ設定］ダイアログが表示されます。

2 ［ソース］タブをクリックし、ビデオキャプチャデバイスから「Caplio RR10 Video for Windows」を選択する

［設定］ボタンをクリックすると、［キャプチャの設定］ダイアログが表示され、ライブラリへの登録や保存するディレクトリの指定などを設定できます。

困ったときの対処方法

正常に動作しないときは、次のように操作してください。

正常に動作しないときには

次にあげる確認作業を順番に行い、必要な準備が正しく行われているか、確認してみましょう。

1　接続を確認する

■ AC アダプターについて

・カメラ本体やリコーベースに正しく接続されていますか？

・コンセントに正しく接続されていますか？

■ USB ケーブルについて

・カメラ本体やリコーベースに正しく接続されていますか？

・パソコンの USB ポートに正しく接続されていますか？

■カメラについて

・リコーベースをご使用の場合、カメラが正しく接続されていますか？

・カメラ本体からパソコンに接続している場合、カメラの電源は入っていますか？

・カメラのモードダイヤルが （動画モード）以外になっていますか？

P.21「カメラ本体とパソコンを接続する」

2　インストールを確認する

■インストールについて

・Caplio RR10 Software のインストールは、正常に終了しましたか？

3　対処する

上記 1、2 の結果、すべてが正常であることを確認しても、正常に動作しないときは、次のように対処してください。

付録

■対処方法－その 1

1 インストールしてある「Caplio RR10 Software」を、一度削除する

P.15「ソフトウェアのアンインストール」

2 「Caplio RR10 Software」をインストールする

P.11「Caplio RR10 Software をインストールする」

3 正常に動作するかどうか確認する

■対処方法－その 2

「対処方法－その 1」を行っても、正常に動作しない場合には、次の操作を行います。

1 ドライバーを削除する

P.70「ドライバーを削除する」

2 インストールした「Caplio RR10 Software」を削除する

P.15「ソフトウェアのアンインストール」

3 「Caplio RR10 Software」をインストールする

P.11「Caplio RR10 Software をインストールする」

ドライバーを削除する

USB ドライバーと Video ドライバーが正常に動作しないときは、次のような方法でドライバーを削除してください。

重 要

- ソフトウェアのアンインストールを行う前に、起動しているアプリケーションソフトをすべて終了し、必要なデータを保存してください。
- 接続している他の USB 機器などのプラグ＆プレイ対応の機器がある場合は、外してください。

■ USB ドライバーの削除

1 カメラを USB ケーブルでパソコンと接続する

P.19「リコーベースとパソコンを接続する」
P.21「カメラ本体とパソコンを接続する」

2 パソコンの電源を入れ、Windows を起動する

3 カメラの電源を入れる

4 Windows のタスクバーの［スタート］をクリックする

5 ［設定］をポイントし、［コントロールパネル］をクリックする

コントロールパネルが表示されます。

6 「システム」アイコンをダブルクリックする

［システムのプロパティ］ダイアログボックスが表示されます。

補足

・ここでは Windows98 の画面例を使用しています。
・Windows98SE、WindowsMe の場合も操作は同様です。
・Windows2000 の場合は、「システムのプロパティ」ダイアログボックスの［ハードウェア］タブを選択し、［デバイスマネージャー］ボタンをクリックします。

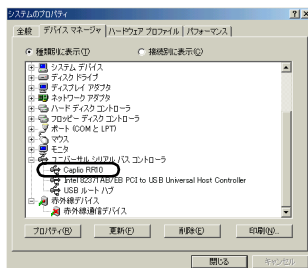
7 ［デバイスマネージャ］タブをクリックする

8 「ユニバーサル シリアル バス コントローラ」の左にあるプラス記号（＋）をクリックする

補足

・USB ドライバーが正常に認識されず、不明なデバイスとして認識されている場合、デバイス名の左に「！」が表示されています。不明なデバイス「！」は、すべて削除してください。

付録

9 「Caplio RR10」を選択し、[削除]をクリックする

削除を確認するメッセージが表示されます。

10 [OK]をクリックする

■ Videoドライバーの削除

1 パソコンの電源を入れ、Windowsを起動する

2 Windowsのタスクバーの[スタート]をクリックする

3 [設定]をポイントし、[コントロールパネル]をクリックする

コントロールパネルが表示されます。

4 「マルチメディア」アイコンをダブルクリックする

［マルチメディアのプロパティ］ダイアログボックスが表示されます。

補足

- ここでは Windows98 の画面例を使用しています。
- Windows98SE、WindowsMe（「サウンドとマルチメディア」アイコン）の場合も操作は同様です。
- Windows2000 の場合は、「サウンドとマルチメディア」アイコンをダブルクリックし、「サウンドとマルチメディアのプロパティ」ダイアログボックスの［ハードウェア］タブを選択します。「CPL10JPG［JPEG］」、「CPL10JPG［MPEG］」、「Caplio RR10 for Windows」の各デバイスを削除してください。

5 ［デバイス］タブをクリックする

6 「ビデオ圧縮 Codecs」の左にあるプラス記号（＋）をクリックする

7 「CPL10JPG［JPEG］」と「CPL10JPG［MPEG］」を選択し、［プロパティ］ボタンをクリックする

選択したデバイスのプロパティ画面が表示されます。

8 ［削除］ボタンをクリックする

［マルチメディアのプロパティ］ダイアログボックスに戻ります。

9 「ビデオキャプチャデバイス」の左にあるプラス記号（＋）をクリックする

10 「Caplio RR10 for Windows」を選択し、［プロパティ］ボタンをクリックする

選択したデバイスのプロパティ画面が表示されます。

11 ［削除］ボタンをクリックする

RICOH Gate メニュー一覧

RICOH Gate メニュー

オプション設定
背景イラスト設定
カメラプロパティ
Ricoh launcherについて
Ricoh launcherの終了

オプション設定

リコーベースのスタートキーを使用して行う自動保存に関する設定と RICOH Gate のメール送信ボタンを使って画像を添付して送信する場合の、メール送信サイズの設定を行います。

背景イラスト設定

RICOH Gate の背景イラストを変更します。

カメラプロパティ

パソコンと接続されているカメラの情報を表示します。

RICOH Gate について

RICOH Gate の説明、バージョンを表示します。

RICOH Gate の終了

RICOH Gate を終了します。

各ボタンの設定メニュー

保存 1、保存 2、アップロード、プリント設定、メール送信、アプリケーション 1、アプリケーション 2 の各ボタンについて、その機能の設定を行います。

索引

五十音別索引

記号 / アルファベット

ア

カ

サ

タ

ハ

マ

ラ

リコーお客様相談室

電話番号をかけ間違えないようにご注意ください。

お客様相談室

弊社製品に関する要望、その他お困りの点がございましたら、「お客様相談室」にご連絡ください。

●この電話は東京都港区のリコー本社でお受けいたします。
●受付時間:9〜17時(土、日、祝日を除く)

インターネット／パソコン通信でも本製品の情報提供やご質問をお受けしています。

■インターネット
http://www.ricoh.co.jp/dc/index.html

■ @nifty ／リコーファンフォーラム
GO FRICOH

支店	住所	電話
■札幌支店	札幌市北区北七条西 4 丁目 12 番地（ニッセイ MK ビル）〒 060-0807	☎ 011（700）5551
■仙台支店	仙台市宮城野区榴岡 3-7-35（安田火災仙台ビル）〒 983-0852	☎ 022（292）2025
■関東支店	さいたま市大宮仲町 2-60（仲町川鍋ビル）〒 330-0845	☎ 048（645）1011
■東京支店	東京都中央区銀座 6-14-6（リコー三愛ビル）〒 104-8155	☎ 03（3543）5111
■名古屋支店	名古屋市中区丸の内 2-20-19（名古屋東京海上ビル）〒 460-0002	☎ 052（201）8211
■大阪支店	吹田市江の木町 34-5（リコービル）〒 564-0053	☎ 06（6337）1161
■広島支店	広島市中区東平塚町 4-21（リコー三愛ビル）〒 730-0025	☎ 082（243）2101
■福岡支店	福岡市博多区博多駅東 2-1-1（福岡リコー近鉄ビル）〒 812-0013	☎ 092（441）8731
■ MA 事業部	東京都中央区銀座 6-14-6（リコー三愛ビル）〒 104-8155	☎ 03（3543）5111

リコーは環境に配慮し、説明書の印刷に
大豆から作られたインキの使用を推進しています。

株式会社**リコー**
東京都港区南青山1-15-5 リコービル 〒107-8544
Tel : (03)3479-3111(代表)

2001年9月 L218-1571B